

## 会社を変える中期経営計画の作り方・考え方・進め方 ～5つのチャートで社員が元気でやる気の出る中期経営計画を作る～

日時	平成25年 11月27日(水) 13:30~17:00 (13:00受付開始)			
会場	住友クラブ 大阪市西区江戸堀1-13-10 地下鉄四つ橋線肥後橋駅下車すぐ			
対象	経営者、経営企画部門責任者、部門管理責任者の皆様			
受講料：定員	お1人様 5,000円(消費税込み)	定員：40名	※定員になり次第受付を終了いたします	
講師	株式会社 日本総合研究所 総合研究部門		主席研究員 大林正幸	

中期経営計画の立案は、会社を変え、「第2、第3の創業」の取り組みへの絶好の機会です。社員が、会社の事業や業務を対象にした未来計画の検討に参加することで、「元気が出る」、「ワクワクして実行できる」中期経営計画とし、また、将来に向けた後継者を育成する良い機会となります。

本セミナーでは、中期経営計画の作成で絶対にはずしてはいけない5つのポイントを設定しています。  
①リスクを正しく認識すること、②仕事の品質に目を向けること、③行動力を中心に組み立てること、④計画の全体像を理解すること、⑤組織力を信頼することです。この5つのポイントを5つのチャートで押え、中期経営計画プロジェクトで推進します。5つのチャートの検討を通して、行動企画力、思考力、評価力を鍛える場を提供します。5つのチャートは、過去の経験や習性からもたらされる自分の限界から突き抜けるための思考の枠組みとして提供されます。また、社員同士のコミュニケーションを活発にし、会社を変えるためのプラットフォームにすることもできます。

中期経営計画プロジェクトは、計画書の作成が最終の目的ではなく、将来の不確実な環境のなかで「第2、第3の創業」を実現し、社員を変え、会社を変えるための機会と場を提供する重要なプロジェクトです。

### プログラム

#### 1. 中期経営計画立案の基本と落とし穴

- 中期経営計画立案の基本的事項
- 良い中期経営計画のための9つの要件
  - 中期経営計画立案活動への共感と取り組みへの参加
  - 経営トップと現場社員との一体感
  - 現場の行動目線で理解できるシナリオ
  - 変化(from to)を尊重する価値観
  - リスクへの誠実な取組
  - 不可欠な編集力
  - 一体化された計画立案と計画実行(変化や改善活動)
  - 有効性評価の仕組み
  - 取り組みに対する納得できるフィードバック
- 中期経営計画の立案の落とし穴
  - なぜシステム思考を忘れるのか・・・**視野狭窄**  
忘れられる「全体は部分の総和以上の力を発揮」  
自ら設定するあいまいな境界線  
境界線を広げないために見えてこない重要な課題
  - なぜ実践が担保されない計画先行型となるのか・・・**画餅**  
「企画がすべてを左右する」と考える  
現場の変化する力を尊重また信頼しない  
相互信頼の欠如
  - なぜリスク規制や品質の裏づけに乏しくなるのか・・・**先送り**  
先送りされるリスク規制と品質対応は実行段階の課題  
「やってみなければわからない」とリスク対応を軽視
  - なぜ課題の網羅性に不安を感じるのか・・・**ポテンヒット**  
継続・中止・新規取組に対する不十分な意思決定  
部門間の相互作用による自律的対応への不信  
現場の実行能力への不安

など・・・

#### 2. 5つのチャート

- 5つのポイントと5つのチャート
  - リスクを正しく認識すること RCMチャート
  - 仕事の品質に目を向けること QCDチャート
  - 行動を中心に組み立てること ARMチャート
  - 計画の全体像を理解すること 施策管理チャート
  - 組織力を信頼すること 支援チャート
- 5つのチャートの解説
  - チャートの意味、使い方
  - チャートの作成手順
  - 5つのチャートの関連性
  - チャートの階層化と管理方法

#### 3. 中期経営計画プロジェクトの進め方

- プロジェクトの考えかた スケジュール観
- プロジェクト体制
- 会議体の作りかた、進めかた
- プロジェクトの準備のやり方 事前研修など
- 5つのチャートの適用場面
- 継続的フォローの方法 有効性評価と軌道修正
- PEST分析、SWOT分析、BSC、目標管理などとの関連

注)本セミナーは報告用書類として中期経営計画書を作ることを直接の目的したものではありません。

## お申込みにあたって

- ① 受講申込書をFAXにてお送りください。後日、受講者宛に受講証および請求書を郵送いたします。お申込みから1週間経過しても請求書がお手元に届かない場合は、下記の申込照会担当までご連絡くださいますようお願いいたします。  
なお、開催日間近のお申し込みの場合、受講証のみ先にFAXにてお送りし、請求書は別途郵送いたします。
  - ② 請求書到着後、開催日前営業日までに受講料を下記へお振込みください(振込手数料は貴社負担にてお願いいたします)。当日現金による受講料のお支払いはお受けできません。また、原則として領収書の発行はいたしかねますのでご了承ください。
- 【お振込先】 三井住友銀行 東京営業部  
普通預金No. 8408095 (株)日本総合研究所
- ③ お申込み後のキャンセルは、開催日前営業日(受講料のお振込み前)に限りまでお受けいたします。  
受講料のお振込み後の払い戻しはお受けいたしかねますのでご了承ください。お申込者のご都合がつかない場合は、代理の方にご出席いただくか、当日の配布資料の郵送に代えさせていただきます。
  - ④ セミナー当日は受講証をご持参のうえ、受付にてご提示ください。
  - ⑤ セミナー会場においては、ビデオ・カセットテープレコーダー・MD等による撮影や録音は固くお断りいたします。

## 会場ご案内



※お車でのご来場はご遠慮ください

## 照会先・申込先

株式会社 日本総合研究所 総合研究部門

<http://www.jri.co.jp/seminar/>

〒550-0001 大阪市西区土佐堀 2-2-4 土佐堀ダイビル

TEL: 06-6479-5691 FAX: 06-6479-5531

【内容照会】大林: [ohbayashi.masayuki@jri.co.jp](mailto:ohbayashi.masayuki@jri.co.jp) / 【申込照会】

辻橋: [tsujihashi.ai@jri.co.jp](mailto:tsujihashi.ai@jri.co.jp)